

【議事事項】 1期区間における自動運転車専用レーン（車線）の設計案

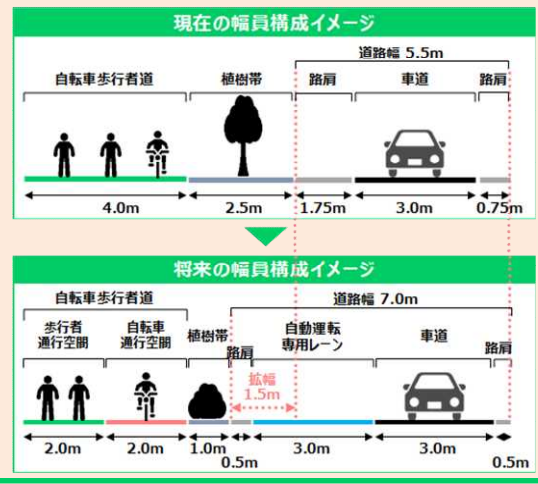
1期区間の概要及び設定工区

- 1期区間は、「外環側道×和光インター線交差点」及び「新倉北地域センター」間の約0.8km
- 3工区を設定し、令和4年以降、順次整備を進める



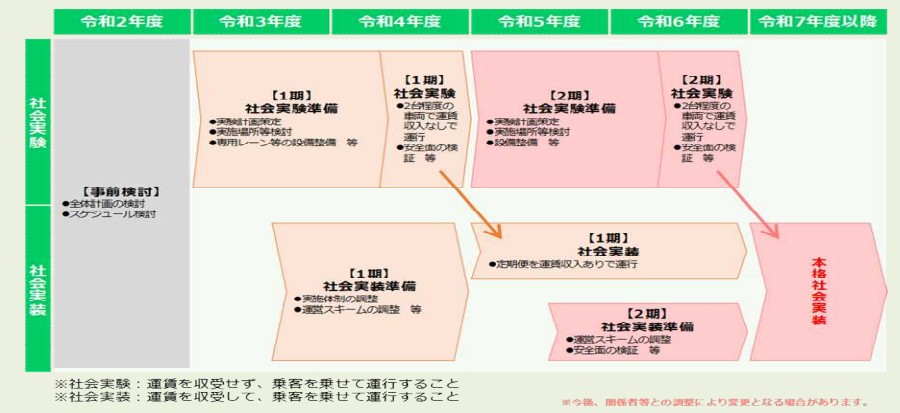
幅員構成の考え方

- 既存の走行空間（車道）を活かして専用車線を増設  
→ 現況の道路幅5.5mから7.0mへ
- 歩行空間（歩道・自転車道）は現況を基本とし、4m以上の確保に努める
- 緑地はできるだけ残し、倒木の恐れがある高木は伐採
- 防音壁等の環境対策施設は、既存の機能を確保



全体スケジュールと年度スケジュールについて

- 【全体スケジュール】社会実験・実装に向けて具体的な検討を進める



- 【年度スケジュール】年度内での社会実験を目標に、1期区間の専用レーン整備を第3工区から順次進める。

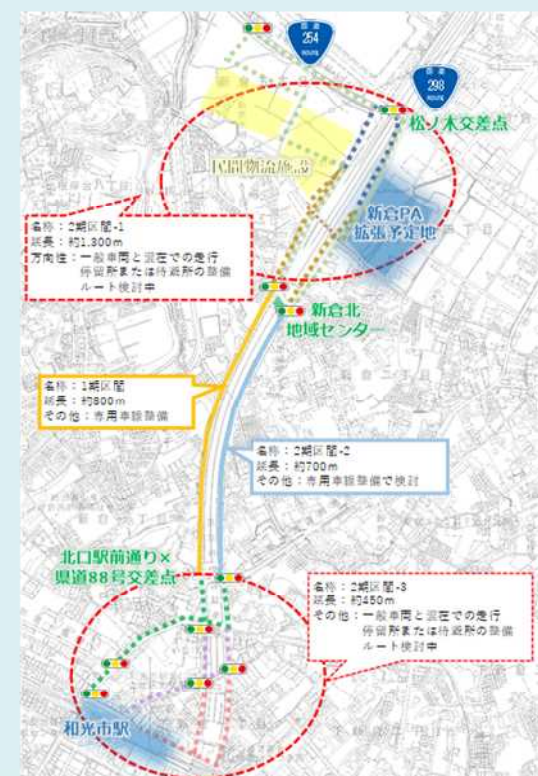


2期区間における検討について

- 2期区間の整備方針は、今後、実装協議会及びWGの中で協議して整理する

「現段階の整備方針案」

- 1期区間の対向車線区間（2期区間-2）は  
→専用車線整備・走行を検討（レベル4の試行）
- 新倉PA周辺と駅周辺の区間（2期区間-1, -3）は  
→既存車道で一般車両との混在走行を検討（レベル2の実装、後のレベル4の試行）  
→必要箇所における停留所兼待避所の整備を検討  
→WGで具体的なルートを検討



【報告事項】 第2回住民説明会の開催結果等について

【住民説明会】  
和光版MaaSの主旨と自動運転走行における整備イメージについて説明。

■開催日時  
1回目：2022年2月19日（土）11時00分～11時50分  
2回目：2022年2月19日（土）15時00分～18時00分  
※オープンハウス形式  
3回目：2022年2月22日（火）19時00分～20時30分

■開催方式  
対面形式（通常の説明会形式）  
オープンハウス形式（パネル等の展示による個別タイプの説明形式）

■参加者  
1回目：9名 2回目：8名 3回目：13名  
合計：30名の参加

■主な質疑内容  
● 安全面・環境面（防音対策等）に対する考え方について  
● 自動運転サービスの運用方法（運行頻度・停留所位置等）について  
● 専用レーンの必要性について  
● 自動運転サービスのランニングコストについて  
● 自動運転サービス実現に向けた予算の確保状況について 等

【WGメンバーへの意見照会】  
WGメンバー（東武バスウエスト、本田技研工業、損保ジャパン、日本信号、先進モビリティ、BOLDLY、アイサンテクノロジー）に意見照会を行った旨説明



【問合せ先】  
和光市建設部 公共交通政策室 公共交通政策担当  
TEL：048-424-9135（直通） mail：e0800@city.wako.lg.jp